

1	〔問1〕	9	5
	〔問2〕	$7a + 8b$	5
	〔問3〕	$4 - 5\sqrt{2}$	5
	〔問4〕	6	5
	〔問5〕	$x = 3, y = 4$	5
	〔問6〕	$\frac{-5 \pm \sqrt{17}}{2}$	5
	〔問7〕	ウ	5
	〔問8〕	$\frac{11}{12}$	5
	〔問9〕		

2	〔問1〕	ア	5
	〔問2〕	〔証明〕	7
<p>5 段目の 6 個のマスに入っている数をそれぞれ a, b を用いた式で表すと、左から、$a, 4a+b, 6a+4b, 4a+6b, a+4b, b$ となり、その和は、</p> $a + (4a+b) + (6a+4b) + (4a+6b) + (a+4b) + b = 16a + 16b = 16(a+b)$ <p>となる。</p> <p>また、1 段目の 2 個のマスに入っている数の和は $a+b$ と表せる。</p> <p>よって、5 段目の 6 個のマスに入っている数の和は、1 段目の 2 個のマスに入っている数の和の 16 倍となる。</p>			

3	〔問1〕	あい	あ	1	5
			い	2	
	①	$y = \frac{1}{3}x + 4$			5
〔問2〕	②	う	う	9	5
		え	え	5	

4	〔問1〕	エ			5
	〔問2〕	①	〔証明〕		7
<p>△ABP と △QCB において、</p> <p>四角形 ABCD は長方形だから、 $\angle PAB = 90^\circ$ 半円の弧に対する円周角は直角だから、 $\angle BQC = 90^\circ$ よって、 $\angle PAB = \angle BQC \dots\dots\dots (1)$ 長方形の対辺は平行だから、$AD \parallel BC$ 平行線の錯角は等しいから、 $\angle APB = \angle QBC \dots\dots\dots (2)$ (1), (2) より、2 組の角がそれぞれ等しいから、</p> <p style="text-align: center;">$\triangle ABP \sim \triangle QCB$</p>					
〔問2〕	②	お	お	3	5
		か	か	5	
		き	き	5	

5	〔問1〕	く	く	5	5
	〔問2〕	け	け	8	5
		こ	こ	3	5